

事業所における自己評価結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 1日

事業所名 フレンズ中川

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	3	2	1	・広さは十分だが、活動内容によって仕切り があるよりよくなる。 ・個室を利用することで、ご利用者様のニーズに 答えられる。 ・学習スペースは問題ないが、仕切りがない ため運動スペースと重なってしまう。	活動内容によって、スペースの仕切りを分 けていく
	②	職員の配置数は適切である	3	2	1	・曜日やお預かりしている児 童の人数によって異なる	人材確保の為に動いていく。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている	2	2	2	・車いすや体の不自由な方 のご利用が難しい。 ・身体障がい児のご利用は 難しい。	
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り) に、広く職員が参画 している	1	4	1	・非常勤の職員との共有が 難しいと感じる	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている	4	2		・アンケート以外でも、保護 者からのご意見や、関係機 関の意見などの情報を取り 入れる	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	3	2		・集計したアンケートは、ホ ームページ上に掲載してい る	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている		2	4	・第三者による外部評価は 行っていない	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している	2	3	1	・希望制で行なっている。 ・参加したい研修には、可能 な限り参加できる環境が整 っている。	
適切 な支 援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	4	2		・6ヶ月に一度のアセスメント を欠かさず行い、変更の都 度ご家族に共有している。 ・ご契約時にアセスメントを 行い、それに基づいた計画 を職員で考えている。	・変更や、更新のたびに必ず連絡を行なっ ている
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している	2	4		・アセスメントシートは、統一 されたものを使用し、初めて 読まれる方でも分かりやす いように心がけている。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	4		・常勤職員で立案し、非常勤の 方からの提案や意見を取り入 れ、活動を行なっている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	1	5		・日々の活動に加えて、季節のイ ベントを取り入れている。 ・季節イベントは、毎年が同じ内容 にならないように心掛けている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	1	5		・平日同様の支援になっ てしまう日もある為、きめ細やか に設定することは難しい。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動 を適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している	4	1	1	・子どもの成長段階や一人 一人の気持ちに寄り添い、 個別と集団を組み合わせ て計画し、支援を行なっている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している	3	2	1	・必ずではないが、軽い打合 せは行なっている。 ・前日の支援内容やトラブル 等の情報を共有し支援に繋 げている。	・日時記録書を用いて、共有を促している
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	1	2	3	・時間が取れない為、当日 の出来事を記入し、個々で 確認を行なっている。 ・退勤時間が異なり、共有で きていない。	
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1		・日時記録書に、その日のトラブル や、事象を記入し、共有している。 ・日々の支援内のできごとを記録 に残し、共有や改善に取り組んで いる。		
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している	5	1		・6ヶ月に一度モニタリングを 行なっている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている	1	5		・日々の支援の質の向上に 努めている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3	3		・役職を持っている方ではなく、そのご利用児童との関わりが深い職員を参考に意見を交換している。	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6			・関係機関への連絡と記録は必ず保管している。	
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	3	1	・医療的ケアの必要なご利用者様の受け入れ態勢は整っていない。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	2	2	・児童全員の情報把握は難しいが、可能な限り連携を取っている	
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	4	1	・情報の共有を行なう体制は整えている。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	1	・スケジュールによって参加可能な研修には参加している。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		4	2	・企画としては設けていないが、外出先で他のご家族のお子様や、公園をご利用されているお子様と一緒に遊ぶ機会はある。	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	2	4		・業務上、参加を見送ってしまう時もあるが、可能な限り参加している。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	1		・帰りのお引渡しや、連絡帳、メール等のやり取りで、ご家族との支援の共有を行なっている。 ・日々の連絡帳のやり取りや、送迎時に保護者様と情報共有を行なっている。また、必要に応じて電話でお話ししたり面談を行なっている。	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		4	2	・行なっていきたい考えているものの、体制が整っていない。	
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	3	3		・ご契約時に説明し、疑問などがあれば、随時お答えしている。	・お問い合わせをしやすい環境を整える。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	2		・支援を必要としている保護者様には、関係機関とも連携し情報を共有している。 ・質問があり次第、早急に対応している。対面が難しい場合でも、メール等で返答を受け付けている。	
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2	4	・保護者様同士での対面する機会を設けていない。	
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	2		・苦情が入り次第迅速に対応を行い、事実を確認し次第、再発防止を徹底し、記録も残している。	
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			・フレンズ通信を通して、活動や支援の様子を配布している。	
	㉕	個人情報に十分注意している	6			・個人情報の保護は徹底して行なっている。	鍵の開閉は、特定の職員しか行なっていない

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしている	6			・状況や生活環境に配慮し て支援を行なっている。	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域 に開かれた事業運営を図っている		3	3	・地域住民が参加可能なイ ベント活動などは、今現在企 画していない。	
非常時 等の 対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に 周知している	2	3	1	・施設内に掲示してはいるも の、全職員に周知できて いるかは、分からない。	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っている	4	1	1	・年二回避難訓練を行なっ ている。	自衛消防訓練記録書など記録を行なっ ている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしている	4	2		・研修の参加を呼び掛けて いるものの、最終的には個 人での判断になってしまっ ている為、全職員参加は難し い。	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に 事前に十分に説明し了解を得た上で、放課 後等デイサービス計画に記載している	3	3		・身体拘束の三原則に則り、 契約時に必ず説明を行なっ た上で、最終手段として行な っていく。	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされている	3	3		・医師からの指示書はない が、保護者様にアレルギー のある食品をお聞きし、共有 を行なっている。	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有している	4	1	1	ヒヤリハットの記入は定期的 に確認し、共有している。	

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表:令和 6年 3月 1日

事業所名 フレンズ中川 保護者等数(児童数)24 回収数 10 割合 41%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	10				
	②	職員の配置数や専門性は適切である	8	2			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	6	3	1		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	9	1			
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	9	1			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		6	4		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	9	1			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	10				
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	2	1	7		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	10				
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	10				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	10				
非常時 等の 対応	⑭	個人情報に十分注意している	10				
	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されている	7	3		・感染対策については周知しているが、防犯については 錠の徹底しかりません。 ・地震なども心配なので忘れないよう、確認したい	説明不足で申し訳ございません。 防犯設備につきましては、現状鍵のみとなっておりますが、今後防犯設備の向上を検討しておりますので、設置次第ご報告させていただきます。
満足度	⑯	子どもは通所を楽しみにしている	9	1		・学校内、学童での集団が 苦手という特性に配慮して いただいたおり、フレンズ中川 さんは、自分の居場所としての 安心材料になっています。 ・小学校低学年から利用させて いただいております、本人の 居場所になっております。	嬉しいお言葉ありがとうございます。 今後も「居場所」機能の向上と、支援の質 をより磨いて参ります。
	⑰	事業所の支援に満足している	9	1		大好きなお姉さんとの交流 時間が短く、土曜日の交流 を希望しています。 親自身も休まる間が無く、苦 しい時間が続いています。	土曜日開所に向けた人員配置 を検討しておりますが、未だ見 通しが立っておりません。開所 のめどが立ち次第、各ご家庭に ご連絡いたしますので、宜しくお 願い致します。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等
デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。